

中央公民館だより

令和 7 (2025) 年 12 月 1 日
三原市中央公民館
三原市円一町 2 丁目 3 番 1 号
TEL 0848-64-2137
FAX 0848-64-0137



日本語学習ボランティア養成講座

10 月 5 日 (日)・19 日 (日)・26 日 (日) 各 14 時～

本年度も、3 回にわたって外国人市民の日本語学習を支援するボランティアの養成講座が開催されました。支援の心構えや基本的な指導法など、多くの内容を熱心に学んでおられました。

受講された方には、みはら国際交流サロン（運営ボランティア会）に登録していただき、見学や TT（チームティーチング）などを経て実際の支援活動に携わっていただきます。

【和やかな講座風景】



単発講座:レッツ・シング・ゴスペル

10 月 29 日 (水) 14 時～

当初 15 名の募集でしたが、なんと 29 名もの応募・参加がありました。※先生が来年度を見据えて全員受け入れてくださいました。

軽快なリズムとビートは気持ちを明るくしてくれます。手を叩いたりステップを踏んだりしながら大勢で一緒に歌えば元気が出ます。

【まずは基本の発声練習から】

来年度の主催講座にも予定されていますので、楽しみにしてしばらくお待ちください。



★1 月の生涯学習講座(体験単発)

講座名	とき	ところ	対象	定員	参加費	申込	申込先
わたしと家族の「そうぞく」講座 ①～③全 3 回	① 1 月 15 日 (木) ② 1 月 22 日 (木) ③ 1 月 29 日 (木) すべて 10:00～11:30	中央公民館 第一研修室 (1 F)	18 歳 以上	20 人	無料	12 月 5 日 (金) ～ 令和 8 年 1 月 13 日 (火)	中央公民館 tel:64-2137 fax:64-0137

自主グループ突撃インタビュー No.70

「講座自慢をお願いします」

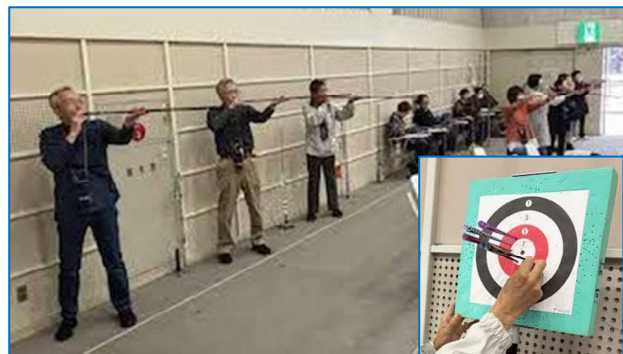
スポーツウェルネス吹矢 (さつき)

スポーツウェルネス吹矢は、小学生（ジュニア）から高齢者まで楽しむことができる生涯スポーツです。現在、70 歳から 91 歳までの 22 名で活動しています。

スポーツウェルネス吹矢の基本動作で、ゆっくりと腹式呼吸をすることは、横隔膜を大きく動かし、迷走神経を刺激し、それにより副交感神経系を活性化でき、リラックスする効果があります。また、副交感神経系と交感神経系とを適度に刺激するので、バランスをとることができ、健康に良い効果があります。

吹矢は、直径 24 cm 的に向かって 3 分間に 5 本の矢を発射します。競技者と採点者が一組となり、交代を繰り返しながら進めます。これは、腹式呼吸による健康効果と、採点・得点記入による認知機能の維持効果も併せて目指すからです。段位により、8 m から 10 m の距離で競技します。

週に 1 回、午前中に練習をしています。お気軽に見学においでください。



このひと② ^{し こ く ひかる} 四國 光さん（四國五郎さんのご長男）

四國光さん（69歳）は三原市大和町に生まれた反戦平和の詩画人・四國五郎さん（1924～2014）のご長男です。

父五郎さんの反戦反核への強い思いを受け継ぐとともに、2016年に一般企業を定年退職されてからは、父が残した膨大な作品群を活用し、展覧会や平和イベント、講演会や出版等を通じて戦争の記憶を次世代に継承する活動に力を傾注されています。

400ページを超える著書「反戦平和の詩画人 四國五郎」（2023年：藤原書店）の執筆・発刊は大きな話題になりましたが、今夏も、45年前に五郎さんが原水爆禁止世界大会の会場で自ら朗読した「朗読詩 ひろしまの子」が、人気絵本作家の長谷川義史さんの絵によって発刊（2025年7月：BL出版）されたいへんな反響を呼びました。光さんは長谷川さんからの絵本としての発刊を快諾し、「あとがき」の執筆も含め強力にサポートされたそうです。



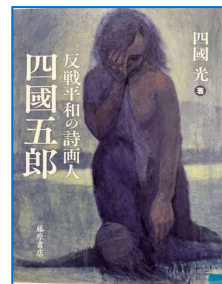
【三原に来られた時の四國光さん】

現在は大阪にお住まいの光さんですが、平和イベントなどで三原へも再々来られています。当館（中央公民館）の平和イベント（7月26日）や平和関連展示（7月8日～8月25日）での「おこりじぞう」の朗読や作品展示について許可・協力をお願いするために当館職員が光さんと三原で面会した際には、「平和学習や平和に関するイベントのためだったら、父の作品はどんどん遠慮なく使ってください」、「父が絵をほとんど売却していないのは、使用する時に無駄な手続きや手間を省いて、みなさんにとって使いやすくするためでもあるんです」と暖かくそして心強いサポートの言葉をいただきました。

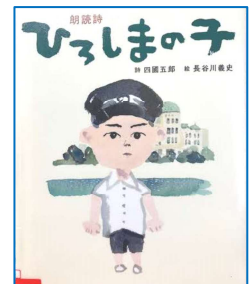
また当館のイベント・展示終了後には、「父 四國五郎の生まれ故郷である三原で、ポポロ（6月26日～7月5日）大型紙芝居「おこりじぞう」展」、（中央）公民館と重ねて様々な展示をして下さったことは父も上の世界で大変喜んでいてと思います。少しでも、生誕の地で、父への馴染みが強まることを願っております。」と、三原とのつながりをとても大切にされていることが伝わるメッセージもいただきました。

世界的に見れば未だ戦火はやまず、核兵器の使用を肯定するような発言が相次いでいます。国内でもノーベル平和賞受賞のよろこびの裏では、反核・反戦を軽んじるかの発言が横行しています。このような状況だからこそ、被爆・戦後80年の活動を『イベント』として終わらせることなく、『81年』、またそれ以降に繋げなければなりません。

そのためにも、光さんの活動を通して四國五郎さんの足跡と意思を丁寧に再確認していくことは極めて重要です。



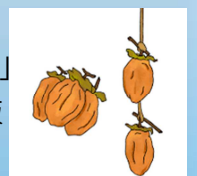
【反戦平和の詩画人 四國五郎】



【朗読詩 ひろしまの子】

雑感折々

時間の経過の感じ方のお話です。同居の94歳の母と散歩をしていると、日頃見逃している花や雲や空の色に気が付きます。あれ!!この感覚はいつか感じたテンポだと。幼い我が子とたんぽぽの綿毛を吹きながら、空を見上げつつ歩いた頃の時間経過の感覚です。子育ても今も、晴れる日もあれば、曇る日もあるあるです。『雲外蒼天』この言葉は、藤井聡太竜王の言葉です。雲のさらに上には蒼く広がる天がある。「どんな試練でも、努力して乗り越えれば快い青空が望める」との意味。今日は干し柿を作る、明日は冬野菜を植え付ける為に耕運機を回して欲しいとか、鉢ヶ峰の掲示板に絵手紙を飾るからついて来て欲しいなど、朝の天気でも振り回されますが、楽しい日常が過ぎて生きます。





↑ たより HP



糸崎コミセンだより

第320号 令和7年12月1日

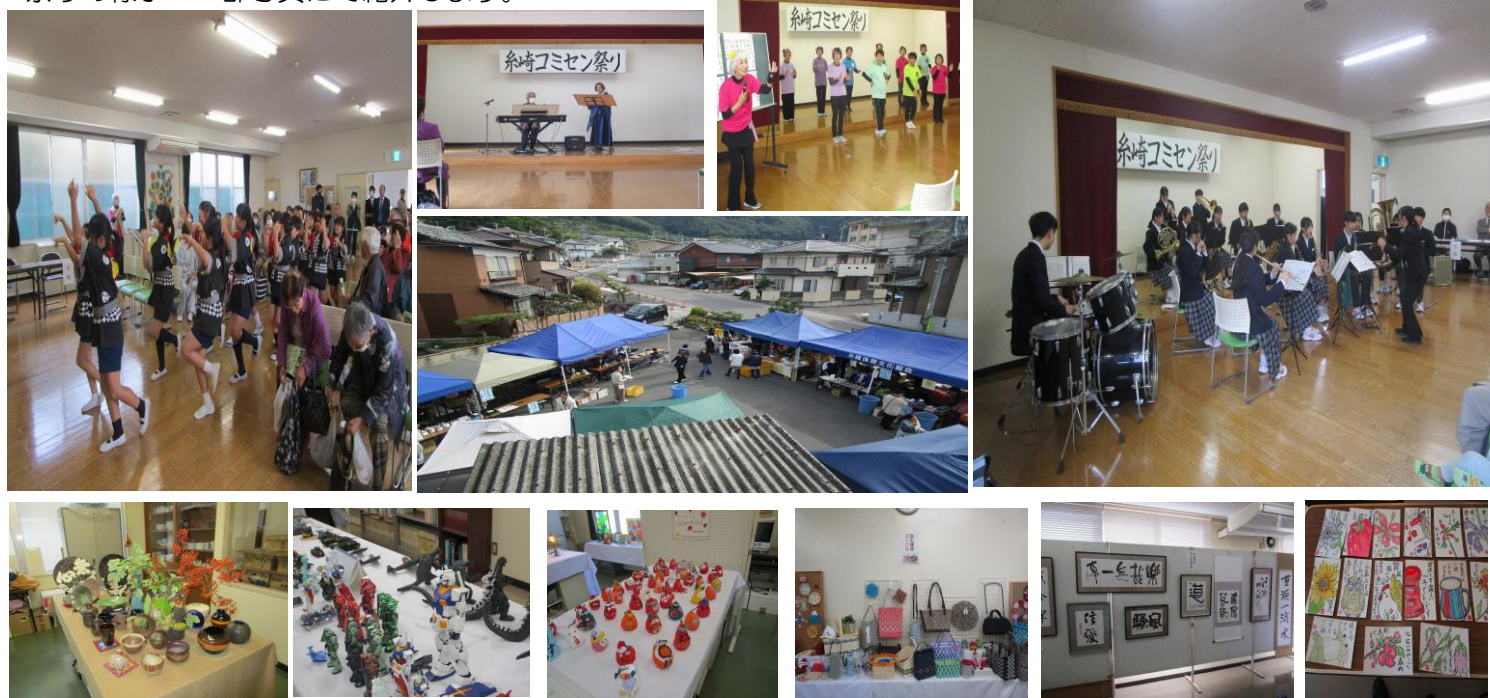
1年間コミセン活動にご協力いただきありがとうございました。

今年は多くの方々のご協力のおかげでコミセン祭りを実施することができました。また、日常的な活動も継続し、充実した1年でした。施設は整備も進み、安全で活動しやすい環境となりました。また利用者皆様の「来た時よりも美しく」を引き続き実践していただきました。

これからも糸崎コミセンを中心に、地域を元気にする取り組みを進めていきたいと考えています。今後とも皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

第11回コミセン祭り 多くの皆さんにおいでいただきとても賑やかに楽しく開催できました。

祭りの様子 一部写真にて紹介します。



【令和8年度団体登録のお願い】

令和8年4月から令和9年3月までの1年間

定期的にコミセンを利用する場合は、団体登録をお願いします。この制度は、社会教育団体の育成等を目的としたものでコミセンを定期的に利用される団体に毎年団体登録をお願いしています。

登録に必要な申請書等の書類は糸崎コミセンにあります。

提出の際には誤記入等ないかご確認ください。

受付期間 令和8年1月6日(火)～1月30日(金)

木原小学校 創立150周年記念式典

明治8年「東野村浜松積立舎分校」として創立。

学校教育目標を「自らをきりひらくたくましい児童の育成」をめざし日々の教育活動に実践しています。





第22回 中之町コミセン文化祭、盛会のうちに終了 参加者の生き生きとした笑顔が、地域の宝です(^ ^♪

11月2日(日)第22回中之町コミセン文化祭が開催され、講座生徒さんや地域の方々を含め延べ300名以上がコミセンに来館されました。華やかでパワフルな舞台での発表には盛大な声援がおくられ、コツコツと1年をかけて作られた展示作品群には「素敵！綺麗！私も欲しいなあ(^ ^♪)」とため息を漏らしながらの鑑賞を楽しめました。演技応援や作品鑑賞を通して、来館された方々の生き生きとした笑顔がまぶしい1日でしたよ。準備は大変でしたが、こうした企画を通して生まれている様々な交流の輪が、地域の宝であることを改めて実感した文化祭でした。

当日の詳細なスナップ写真をコミセン入口付近に展示しますので、是非、来館の上ご覧くださいね(^ ^♪



トップバッターはレイフラワーマハロ



子ども空手の板割演技には大声援



J S Kオーケストラの演奏にはアンコールも



素敵な唸りを披露の吟詠合吟



太極拳同好会の熱演



艶やかなオルオルフラの演技



参加者も手拍子で応援のフォークダンス



華麗な帯締めにうっ通りの着物着付け 大作揃いのハワイアンキルト 繊細な刺繍のアップリケパッチワーク 陶芸格安販売は盛況でした

笑顔で一生懸命(^ ^♪ 最後まで心を込めた ハートフルコンサート

10月25日(土)中之町小屋内運動場で子どもたちの音楽発表会「ハートフルコンサート」が開催されました。

緊張で顔を真っ赤にした1年生の可愛い合奏・斉唱、少し大人の顔になった2・3年生の誇らしげな演奏、上級生の自覚を示した4・5年生の素晴らしい合唱は保護者の方の涙を誘っていました。最後に登壇した6年生は、小学校最後の発表会。堂々とした演奏には会場から盛んな拍手が送られました。(^^♪



技術が愁眉の折り紙

「私も欲しい〜」とクラフトテープ



香りを楽しんだアロマ体験

「初心者の切り絵 パートII」 来年度主催講座に向けて準備開始です(^ ^♪

11月19日(水)「初心者の切り絵パートII」を開催しました。9月に開催した体験講座が好評につき、来年度主催講座としての準備も含めての開催です。講師は中之町光谷の岡本正明さん。参加者は10名。

前回参加された方と初参加者それぞれ違った手法テーマでの製作でしたが、講師の丁寧な指導で皆さんは楽しんでおられました。12月からは希望者を中心に、毎月1回、第3水曜日午後15時から自主的に集まっての指導を受けることになっています。頑張ってください。



回覧

宮浦コミセンだより

12月号



↑たよりHP

第33回 宮浦コミセン祭りのお礼

11月9日(日)に第33回宮浦コミセン祭りを開催しました。展示の部では、陶芸同好会、絵手紙教室、生け花(閑淵流)、クラフト教室、郷土史会の作品展示をしました。どれも力作ぞろいで、参加者から高い評価をもらうことができました。また、2階ではカラオケの発表があり、「カラオケもみじ会」、「カラオケ フレンズ」、「カラオケ秋桜同好会」、「カラオケ ヤングボイス」、「カラオケつくし会」の5つの団体からの参加がありました。それぞれ十八番の曲を歌唱し、自慢の歌声を披露しました。会場からはその都度大きな拍手が湧きおこり、和やかなムードに包まれました。全館を挙げての「コミセン祭り」は今回が最後でしたが、これまで、コミセン祭りの開催ににご尽力くださった全ての方々や、出演・出展頂いた関係団体並びに地域の皆様に心より感謝いたします。ありがとうございました。



第49回 三原消防まつり より

10月18日(土)に、宮浦1丁目にある三原市消防本部で第49回三原消防まつりが開催されました。家族連れを含むたくさんの来場者があり、会場では、放水体験や、はしご車への試乗体験コーナー等があり、参加者にとって、日常ではなかなかできない貴重な体験ができたと思います。また、このような取り組みをとおして、市民の防火・防災に対する意識を高めるとともに、消防行政に対する理解を深めることになったと思います。



宮浦中学校 文化祭 より

10月25日(土)に宮浦中学校で文化祭が開催され、保護者や地域からたくさんの参加者がありました。ステージでは、「合唱コンクール」や、吹奏楽部、美術部、生徒会執行部による発表があり、各学級・各部とも、これまで一生懸命取り組んできた成果を披露することができました。また、校舎内では各教科の学習内容の展示があり、日常の学習成果を十分に発表することができました。こうした学校行事をとおして、生徒たちは協力し合うことの大切さ等、社会の一員として必要な資質の一部を身につけることにつながったと思います。



健康ウォーキング より

11月2日(日)に、～西国街道と史跡&新幹線を往く～を副題とする健康ウォーキングが、宮浦公園 多目的広場を発着点とする全長5.4kmのコースで行われました。このコースには、頼兼城址や国境(安芸の国と備後の国)等、歴史的にも意義深い場所があり、多少アップダウンがありますが、地域の特色を十分考慮したコースといえます。参加者は穏やかな日差しの元、元気に健康への第一歩を踏み出しました。



三原市少年少女海外研修・交流事業 より

三原市(三原市少年少女海外研修・交流実行委員会)は、「21世紀を担う子供たちが、海外の多様で異なる文化・生活・習慣などに直接触れることにより、国際理解を深め、国際感覚を身につける。」という目的で、シンガポール・ベティ中学校等との交流事業を行っており、今年が30年目になります。今回、この事業の一環として、シンガポール・ベティ校の生徒が三原を訪問し、11月7日(金)に宮浦中学校で「一日 日本の学校体験」を行いました。グローバル化がますます進む現在、様々な能力が問われていますが、宮浦中学校の生徒にとっては貴重な体験であり、国際理解を深めるきっかけとなったと思います。



暮らしの歳時記

★大雪(たいせつ)：二十四節気の一つです。山岳部だけでなく、平野部でも本格的に雪が降り始める頃という意味です。全国的に冬一色となり、鰯などの冬の魚の漁が盛んになります。今年の大雪は、12月7日(日)です。

★冬至(とうじ)：これも二十四節気の一つです。北半球では、1年で昼間の時間が最も短く、夜が一番長くなる日です。冬至日に栄養価の高い「かぼちゃ」を食べ、「ゆず湯」に入って体を温めることで本格化する冬を前に無病息災を願う風習があります。今年の冬至は、12月22日(月)です。





沼田東コミセンだより



「第29回コミセンまつり」開催します！

11月7日（金）に運営委員会を開催し、「第29回コミセンまつり」を次のように開催するよう決定しました。

日時：令和8年2月22日（日） 9：30～15：00

○舞台発表、展示発表、各種バザー、フリーマーケットを開催します。（通常開催です。）

○コロナやインフルエンザ感染に気を付けて、一般客の来場もオッケー。



新しい自主講座誕生！

9月29日に開催した体験講座「よくわかるスマホ教室」。継続を望まれる方が多かったため、自主講座として新しく誕生しました。毎月一回の開催ですが、継続することによりさらにスマホ操作の理解が進むと思います。「この講座でスマホの操作に慣れ、日常が豊かになればと願っています。」と受講者は真剣な表情でした。



来館者数、1万人突破！

コミセンへの今年度の来館者数が、10月末で一万人を越えました。昨年度比で195人の増加です。これはなによりも、それぞれの講座に目標をもって参加されている受講者の皆さんの意欲の表れであると思います。今後も皆さんが「行ってよかった。また行きたい。」と思われるようなコミセンをめざします。よろしくお願いいたします。



盛り上がった田園のイベント！

毎週火曜日に開催されている「コミセンカフェ田園」のイベント。11月11日はコミセンの講座である「陶遊会」のメンバーの指導で陶芸作品作りに挑戦しました。皿やコップ等、日常で使用するものを各自が懸命に取り組みました。「出来上がりを創造すると今から楽しみです。」と参加者は笑顔でした。



古紙回収ボックス設置！

10月30日（木）にコミセン北側に古紙回収ボックスが設置されました。ご家庭で不要になった雑紙や段ボール等を持ってきてください。

- ① 雑紙はひもで縛る。紙袋のまとめてもOK!
- ② 段ボールもひもで縛る。ガムテープはNG!
- ③ 新聞・チラシ、及び雑誌もひもで縛る。

以上の注意点を守って出してください。よろしくお願いいたします。



「第29回コミセンまつり実行委員会」

開催のお知らせ！

各講座代表と運営委員のメンバーで次のように「第29回コミセンまつり実行委員会」を開催します。ご参加の程、よろしくお願いいたします。

日時：12月5日（金） 16：00～

場所：沼田東コミセン 集会室



内容：「第29回コミセンまつり」及び令和8年度団体登録について

地域トピックス

町内イベント案内！

12月には沼田東町内でイベントがありますので、ご案内します。

- 1 ふれあい祭り 12月7日（日） JA 三原西支店敷地内 9：00～
- 2 ドッチボール大会 12月7日（日） 沼田東小学校体育館 8：30～ ※奮ってご参加ください。



地域トピックス

合併20年記念トロフィー！

10月12日に行われた「三原市民体育大会」で見事Cクラスの部で優勝した沼田東町に合併20周年記念のトロフィーを三原市からいただきました。

町内会の皆さんの頑張りの表れです。コミセン玄関に飾っていますのでどうぞご覧ください。





生涯学習の主役はあなた！

みんなで創造 生きがいロマン

須波コミセンだより



↑たよりHP

11月2日(日) 第25回 須波コミセン文化祭を開催！

1年間の学習成果を発表する須波コミセン文化祭が盛大に行われました。和太鼓教室空組の元気いっぱいの演舞で始まり、各教室の磨きがかかった発表が続き、最後は華やかな潮風太鼓の演舞で無事終わることができました。



和太鼓～空組～



太極拳(朝)



3B体操



いきいき体操



フラダンス



しの笛



太極拳(夜)



コーラス



潮風太鼓



展示会場の様子



水墨画↑



実用習字↑

陶友会↓

力作ぞろいの展示発表



花細工



ミモザの会



ゆったりハンドメイド



パソコン教室



須波小児童のおすすめの景色

天気にも恵まれ、大勢の方にご来場いただきました。学んだことを人前で発表することは、とても勇気のいることです。この文化祭の発表を通して、新たな自分に挑戦し、さらに飛躍してください。準備、片付け、会場設営、駐車場係などたくさんの方々の協力で無事終わることができました。ありがとうございました。



すみれ会の炊き込みご飯に行列

“人こそ宝”
なかまと学習
まちを元気に

幸崎コミセンだより



回覧

↑ だより HP

幸崎コミセン・子ども体験教室

10月18日(土)、幸崎町生涯学習推進会議主催の10月・子ども体験教室「バルーンアート・ワークショップ(バルーンを作ってあそぼう!)」を、講師：川内文香さん指導のもと開催しました。

参加した子ども達はバルーンアートの楽しさと難しさを体験し、一生懸命取作ったバルーンで、やり投げや弓矢をして楽しく遊びました。



第 17 回三原市民体育大会

10月12日(日) 三原市内12地区がA・B・Cの3クラスに分かれ10種目で競い合う、第17回三原市民体育大会が、やまみ三原運動公園で開催されました。幸崎地区はBクラスで出場し、選手の皆さんは元気いっぱいに日頃の練習成果を発揮し、三原市制施行20周年記念の今年度大会において、見事Bクラスで優勝し、高さ約1.1mの立派な20周年記念トロフィーが授与されました。

選手・関係者の皆さん、お疲れ様でした。尚、記念トロフィー等、幸崎コミセンに飾っています。

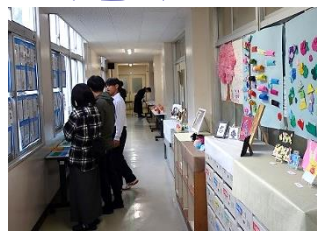


20周年記念トロフィー



幸崎中学校・みつわ祭

10月25日(土)、幸崎中学校でみつわ祭が行われました。生徒たちは、『新たな自分を掴みとれ!』を、テーマに日々の学習成果をステージと展示で、多くの保護者や来賓の皆さんに一生懸命発表しました。



幸崎小・中合同クリーン活動

10月30日(木)、幸崎小・中学校合同の「クリーン活動」が今造職員、地域の方、民生委員、保護者の協力のもと実施されました。小・中学校周辺の草抜きや、小学生は中学生とグループを組み、駅や神社等の地域に分かれ、先生や保護者の方と清掃を行いました。小・中学生の皆さん幸崎を綺麗にしてくれて、ありがとう!





鷺浦コミュニティセンター便り

双鷺洲



↑たより HP

左記 QR コードで
三原市内各施設の
生涯学習たよりや
バックナンバーが
ご覧いただけます。

発行

鷺浦コミュニティセンター
電話 & FAX : 0848-87-5004
Eメール: sagiurac@mail.mcat.ne.jp
生涯学習相談員 益岡あゆみ

『専門家による本当によくわかる勉強会』を開催！【広島県空き家活用推進チーム派遣事業】
参加無料！ 定員:各 15 名 対象:鷺浦町の皆さん ※各回それぞれにお申し込みが必要です

これからを軽やかに自分らしくいる為に！ 島の未来の為に！ 今できること…



シニアの

『箆笥の衣類』 片付けカードワーク

箆笥も、心も、スッキリ軽く！

これからの人生が10倍楽しくなる衣類の整理

箆笥の中の「衣類あるある」をみんなで話し合いながら、分ける判断の体験をしてみます。
いざ、空き家になった時に子世代・継ぐ人が
困らないように、今のうちにできる片付けを
明るく楽しく一緒に考えましょう。

12.16(火) 10:00～12:00

場所：鷺浦コミセン 2階 集会室

大切な想いをつなぐ 『エンディングノート』を 書くきっかけづくり



エンディングノートは、暮らしの振り返りや人生の棚卸しをして「これから」をいきいきと生きるためのノートです。あなたに繋がる大切な人に伝えたい、自分の大切なことや想いを整理する為に『三原市わたしの未来ノート』を使って一緒に考えて書いてみましょう。

R8.**1.20**(火)10:00～12:00

場所：鷺浦コミセン 2階 集会室

講師：湯上みどり(ゆのうえみどり) 片付けコーディネーター 空き家対策プロジェクト(一社)さくらブリッジ理事

お申し込み・お問い合わせは、TEL：87-5004 鷺浦コミュニティセンター 相談員 益岡まで



ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。

スマホ・パソコン相談会

12月17日(水) 13:00～16:00

場所：鷺浦コミュニティセンター



文 藝

- ・ 菊薫る蜜を求めて蜂 2 匹
- ・ 冬舞台一人ひとりが主役かな
- ・ 潮満つ秋麗の決咲みも充つ
- ・ 終宴のまた一興や秋時雨
- ・ 金木犀きんもくせいほのかに香り窓に寄りまど
- ・ 秋の薔薇庭にひそやか一、二輪いちにりん
- ・ 錦秋の出で湯の宿にせせらぎを聞きつ、しばし人間忘れ

U
H

道

一
草ぶん
か

【古紙回収ボックス設置のお知らせ】

11月7日(金)、鷺浦コミセン駐輪場横に古紙回収ボックスが設置されました。回収品目等は表の通りです。



段ボール	・1メートル以内に折りたたむ ・重さは10kg以内	・ひもでしばる ・伝票、テープ類、金属類は取る
新聞紙	・ひもでしばる ・重さは10kg以内	・チラシは一緒に良い
雑誌	・ひもでしばる ・重さは10kg以内	・金属類は取る
雑がみ	・ひもでしばる 又は 紙袋に入れる ・紙以外の物は取る(金属類、ビニール、テープ等)	・特殊加工の紙は出せない ・重さは10kg以内
<雑がみの例>お菓子・食料品の箱、ティッシュの空き箱、ハガキ、トイレトペーパーの芯、包装紙、カレンダー、パンフレット、コピー用紙等		
<雑がみで出せない物の例>汚れや臭いが付いた紙、レシートなどの感熱紙、複写伝票などのノーカーボン紙、牛乳パック、アルミやビニール加工された紙、写真、シュレダー紙、圧着ハガキ等		

社会見学に行ってきました

10月23日(木)に1・2年生、11月4日(火)に3・4年生が社会見学に行ってきました。1・2年生は、広島空港と郵便局と図書館に、3・4年生は、コカ・コーラの工場と三原市歴史民俗資料館に行ってきました。普段分からない「働く」ということ、いろんな仕事があり、いろんな方が働いておられることを三原の企業さんにお世話になり、知ることができました。「お客さんの安全のことを考えて仕事をしている。」「お弁当おいしかったよ」と子どもたちは、生き生きとした様子で学んだことなどを話してくれました。



鷺浦小学校より



今年度の「さぎっ子祭」はいかがだったでしょうか

さぎっ子祭を11月16日(日)に行いました。劇、落語、太鼓など、島民の皆様や保護者の方に観ていただくために一生懸命練習してまいりました。いかがだったでしょうか？また感想をいただけたら、子どもたちの次ががんばる力になりますので教えていただけたらと思います。普段からいつも優しくしてくださっている島民の皆様と関わることを楽しみにしています。登下校などの際に、声をかけていただけたらありがたいです。

鷺浦小学校 87-5222



晩秋の候、朝夕の冷え込みが一段と増してまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。三原市立第四中学校の生徒の皆さんをお迎えし、不知火の袋掛けやみかんの収穫を体験していただきました。島の特産である早生ミカンもお渡しし、地域の魅力を感じていただけたことと思います。今後ともこのような交流を大切に、地域の活性化に努めてまいります。

三原市地域おこし協力隊 柴田 将志

今月の
地域おこし協力隊

公式 note

【資材提供のお礼とご報告】

さぎしま 碧の改修に際しまして、たくさんの方々より資材の提供をいただきました。誠にありがとうございました。お陰様で改修は軌道に乗り始め、順調に進んでおります。内部の解体と同時に屋根の補修、柱の補強等を経て、完成に向けた作業に入っていきます。来春の桜の開花に合わせてリニューアルオープンできるように進めて行く予定です。また、この工事に伴い、隣接する自由市場が11月29日(土)をもって閉店いたしました。今後、自由市場は、さぎしま碧のリニューアルオープンに合わせて、有人販売という新しい形で再開いたします。それまでの間、皆様には大変ご不自由、ご不便をおかけしますが、どうぞご理解賜りますようお願いいたします。

さぎしま碧代表 鶴井洋佑 連絡先：080-2648-8412